

別記様式（第5条第1項関係）

政務活動費収支報告書

令和 4 年 4 月 15 日

津山市議会議長 殿

津山市議会議員 勝浦 正樹

津山市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、交付を受けた政務活動費について、下記のとおり報告します。

記

1 収 入

政務活動費の総額 600,000円

2 支 出

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費 要 請 ・ 陳 情 活 動 費	円	
研 修 費 会 議 費	円	
広 報 費	505,081円	会派未来活動報告作成 市政レポートNo.6作成
広 聴 費	円	
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	66,000円	山陽新聞 津山朝日新聞年間購読
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
合 計	571,081円	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

3 残 余

政務活動費の総額－支出の総額 600,000－571,081＝28,919円 / /

(参考様式1)

(令和 3 年度)

費目別一覧表

費目名 広報費

年月日	支出内容	支出額	備考
03. 07. 07	市政報告ビラ封筒用ラベルシール代	495 円	1980 円(4/1 按分)
03. 07. 19	市政報告ビラ郵送代	34,259 円	/
03. 07. 19	市政報告ビラ郵送代	22,046 円	/
03. 07. 20	市政報告ビラ及び封筒印刷代	165,000 円	/
03. 12. 24	会派未来 活動報告ビラ 新聞折込料	5,500 円	33,000 円(6/1 按分)
03. 12. 25	会派未来 活動報告ビラ印刷代	35,750 円	214,500 円(6/1 按分)
04. 01. 04	市政報告ビラ郵送代	28,313 円	/
04. 01. 04	市政報告ビラ郵送代	26,718 円	/
04. 01. 11	市政報告ビラNo.6 及び封筒印刷代	187,000 円	/
		円	
		円	
.	.	円	
.	.	円	
.	.	円	
.	.	円	
.	.	円	
.	.	円	
.	.	円	
.	.	円	
.	.	円	
.	.	円	
合 計		505,081 円	//

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号 (第3条関係)

支出伝票

支出日	平成 3 年 7 月 7 日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	495 円

支出内容	<p>市政 事務報告ビラ封筒用ラベルシール代 1980円 (1/4 按分)</p>
------	--

領収 引当 記号
 藤 浦 正 樹 様
 No.000001-6513-3974
 2021年07月07日
 消費税 180円を含む。
 (内税 180円)
 ￥1,980-
 但し、
 として上記正に領収いたしました。

株式会社 ナンパホームセンター
 岡山県津山市材木町1328-25
 院庄店 0868-28-1911

※財布等にはさんで保管いただく場合は、
 印刷面を内側に折り保管をお願いいたします。



** 領収証 **
 本社 岡山県津山市材木町1328-25
 院庄店 0868-28-1911
 受付時間 朝8:00から夜7:00まで
 ナンパメール会員募集中!!
 お得なクーポン・情報随時!!
 詳しくはボスター・HPにて

2021年 7月 7日(水)08:42 #019001-3974

** 領収証明細 **
 領収証発行番号 6513
 登録金額 ￥1,980

10 15 ラベル用紙24面 1.0
 シート124A-100 ￥1,980-
 P4906186775144

小計 ￥1,980
 (内税対象額 ￥1,980)
 (内税 10% ￥180)
 買上点数 1点

合計 ￥1,980
 お預り ￥10,000
 (内消費税等 ￥180)
 お釣り ￥8,020


内8は軽減税率対象商品です。

様式第3号 (第3条関係)

支出伝票

支出日	令和3年7月19日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	34,259 円

支出内容	市政報告ビラ郵送代 84円×148通 73円×299通
------	-----------------------------------

領収書		様
勝浦正樹		
[別納引受] 区内特別基金 (定) @73	16.5g 299通 ¥21,827	16.5g ¥21,827
小計		¥21,827
第一種定形 @84	148通	16.5g ¥12,432
小計		¥12,432
郵便物引受合計通数	447通	
課税計 (10%) (内消費税等 非課税計	¥34,259 ¥3,114	¥0
合計	¥34,259	
お預り金額	¥40,000	
おつり	¥5,741	
		
〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時：2021年7月19日 15:02 担当：[REDACTED] 端N50箱01 発行No. 210719A8740 連絡先：宮尾郵便局 TEL: 0868-57-2500		

支 出 伝 票

支出日	令和3年7月19日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	22,046 円

支出内容	市政報告ビラ郵送代 73円×302通
------	-----------------------

領収書

勝浦 正樹

様

16.5g 302通 ¥22,046

小計 ¥22,046

郵便物引受合計通数 302通 ¥22,046


課税計(10%) (内消費税等) ¥2,004

非課税計 ¥0

合計 ¥22,046

お預り金額 ¥30,046

おつり ¥8,000



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2021年7月19日、15:21
 担当：[REDACTED] 端N42箱01
 発行No. 210719A6917
 連絡先：坪井郵便局
 TEL: 0868-57-2300

支 出 伝 票

支出日	令和3年 7 月 20 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	165,000 円

支出内容	市政報告ビラNo.5 及び封筒各2,000枚作成代
------	---------------------------

領 収 証


令和3年7月20日

勝浦正樹 様

金 額	7	1	6	5	0	0	0
-----	---	---	---	---	---	---	---

但し市政レポート(No.5 2000枚)
 封筒(2000枚)
 上記の金額正に領収いたしました

総合印刷
 小林印刷
 小林正廣
 〒709-4615 岡山県津山市一色8
 TEL・FAX(0868) 57-2061





市民の暮らしにコミット!!

津山市議会議員

かつうら正樹の

市政レポート

発行者 / 勝浦正樹 / 〒709-4614 津山市久米川南 2911 /

＝ ごあいさつ ＝

津山市民の皆様、日頃より大変お世話になっております。コロナ感染症が猛威を振り続けておりますが、心配された東京オリンピック・パラリンピックの開催は一定の理解の下、開催されることとなりました。日本選手の活躍がコロナで疲弊した経済や国民意識の高揚に繋がり、新たな社会の構築に向けて動き出すことを熱望致します。

また、現在行われている津山市のワクチン接種の状況については、全対象者への接種を11月末までの完了を目指して取り組んでいると報告を受けております。今回のワクチン接種によって集団免疫を得ることに繋がることを期待いたしますと共に、引き続き感染対策をしっかりと行って参りましょう。

さて、コロナ感染症によって最も心配される災害の発生しやすい季節となっています。高齢者や障がい者など体の不自由な方々への配慮を行い、地域の総力を挙げて災害対策をしっかりと行わなければなりません。そのためにも行政等からの情報を注視してください。

今回のレポートは令和3年3月と6月定例会及び5月臨時議会についての内容をお知らせいたします。

市政報告 3月定例会（令和3年3月1日～3月23日）かつうら正樹が会派代表質問を行いました

新年度予算が決定しました。一般会計 457 億円!!

～令和3年度予算の主な事業～

- 湛水防除事業（4千万円）
老朽化した中須賀湛水防除施設の代替施設整備
- 小型乗合交通（グルーパタクシー）事業（221万円）
既存のタクシー制度を利用したグルーパタクシーの社会実験の実施（2地区）
- 新型コロナウイルス対策事業継続支援事業（2億400万円）
売上が30%以上減少した事業者に対する支援金の支給（現在15%に条件緩和）
- 新型コロナウイルス感染症対策雇用創出・確保事業（5千万円）
働き場所を失ったパート・アルバイトの人等を支援するための雇用を創出・確保
- つやま和牛ブランド化事業（8,417万24円）
子牛導入補助、つやま和牛創出貸付事業ほか
- グラスハウス利活用事業（3,150万円）
RO-PF1+コンセッション手法による施設リノベーションの実施



3月定例会では新年度予算を集中審議する議会となります。そのため市長より施政方針が示されることから施政方針の内容を聴取し、それぞれの項目について点検を行いました。そして会派未来にて各項目についての質問と提言を作成し、私が代表質問を行いました。主な内容については以下の通りです。

- | | |
|--------|---|
| 経済 | デジタル社会推進に向けた取り組み方針策定や第2期津山市まち・ひと・しごと創生総合戦略を進めている。 |
| 行財政改革 | 公民連携を主眼に置いた活性型の行財政改革の取り組みを推進していく。 |
| 自治体DX | 本市のDXの取り組みが発展するにつれ、ICTの知見を持ち実務に即した技術導入の判断や助言を行う事ができる専門人材が不可欠となってくることから、民間の高度人材の登用を検討していく。 |
| 教育大綱 | 本市の子供たちが変化の激しい時代に合っても故郷を愛し、自信と誇りをもって歩んでほしいという願いを込めてまとめた。 |
| 定数削減議案 | 3月定例会の最終日に考えを共にする4名の議員と共同で、津山市議会議員の定数を現在の28名から24名に削減する提案を行いました。提案理由については以下の通りです。
①津山市連合町内会から4名の定数削減の要望が提出されている。
②人口10万人前後の他都市と比較しても津山市は多い状況である。
③議会は当局に対し「さらなる行財政改革の断行」を求めており議会在が率先して態度を示すべきである。
採決の結果は、賛成13票・反対14票で否決となりました。 |



市政報告 5月臨時議会（令和3年5月11日） 新議会構成が決まりました

議会の改選から2年が経過し、議会構成が一新しました。私はこれまで所属していた産業委員会から総務文教委員会に替わり、企画財政・総務・地域振興・教育などに関する事項を審査します。また、特別委員会についてはこれまでと同じ広報委員会にて副委員長を拝命しました。そして組合議会は、津山圏域衛生処理組合議会と津山圏域資源施設組合議会に所属となりました。残り2年の任期を精一杯務めてまいります。

市政報告 6月定例会（令和3年6月7日～6月29日） かつうら正樹が一般質問を行いました

令和3年補正予算（第2次）一般会計3億8,573万円

～津山市独自事業の主なもの～

- キャッシュレス決済導入事業（79万2千円）

非接触での証明手数料支払いを可能とするキャッシュレス決済の導入（税制課窓口）

- 新型コロナウイルス対策地域商品券発行事業（2億2千5百万円）

低迷する個人消費を喚起し、地域内の経済循環を促進するための地域商品券発行事業

- 中心市街地テレワーク施設など開設支援事業（1億5千4,435千円）

津山町づくり株式会社、津山鶴山ホテルが実施するサテライトオフィス等設置に対する補助
アルネ・津山3F空きスペース（約1,000㎡）、津山鶴山ホテル5部屋



施政方針



令和3年度予算



3月代表質問



6月一般質問

★ 本年4月から引きこもりや貧困といった複合的な課題に分野ごとの縦割りをなくし、自治体が一括して対応できる新たな事業がスタートしているが津山市の状況はどうか。

☆ 「断らない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施することが必須となっている。現在、各分野の既存の支援体制について整理し検討を進めている。

私見 引きこもりや貧困といった課題は、人に知られたくないと思う事から相談に行かないケースや、市役所に行っても各部署に回されるなど複雑なことから、問題解決に時間がかかるようになっていきます。今回の法改正はそのような部分を解決することが目的となっています。今後津山市が取り組む事業については地域の協力の下、受け身ではなく先に出向いてでも早めの対策ができる事業となるよう提言をしました。

★ 空き家問題についてこれまでに「勧告」や「命令」に至った案件はどれくらいあるのか。また、行政代執行に対する本市の考えは。

☆ 「勧告」した案件は5件で「命令」に至った案件は有りません。行政代執行については所有者から費用の回収ができない場合に、財産の差し押さえや売却を行う事になるが、十分な財産がない場合は多額の費用を本市が負担することとなります。

私見 津山市の空き家3,336件のうち「勧告」は5件で「命令」は0件では、空き家の解消は全く進まないと考えます。個人の持ち物である以上、行政で対応するには慎重にならざるを得ないところが大きく、このことも地域の強力な支援が必要ではないかと考えます。

★ 津山市公共施設再編基本計画において40カ所の市営住宅については、建替・更新・改修を行わず令和17年までに用途廃止となっているが現在の状況はいかがか。また、住宅困窮者対策をどのように考えているか。

☆ 入居募集を行っていない団地が18団地となっています。また、団地には現在283世帯が入居されています。高齢化社会が進む中で住宅の確保が困難な高齢者の方や、障がいをお持ちの方に配慮した住宅のセーフティネットの形成実現に向けて検討していきます。

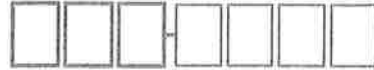
★ 建替えを検討する住宅については、将来にわたり持続可能な配置や規模について進めると示されていますが、今後の市営住宅整備についての考えは。

☆ 老朽化した住宅の建て替えは相応の投資と時間を要することから、民間の賃貸住宅のストックを活用する必要があると考えています。

私見 市営住宅は一人暮らしの高齢者や障がい者などの様々な事情により、住まいの選択肢が限られる方々にとっては最適な生活環境ではないかと思えます。しかし、財政面を考えた場合は老朽化した市営住宅の建て替えを検討するよりも、民間賃貸住宅を活用して家賃補助を行うほうが有利と考えます。

編集後記

最後まで読んでいただきありがとうございます。今回のワクチン接種が今後の感染拡大に対する最大の効果になるかについては、検証結果を待つこととなりますが納得のいく報告が出ることを期待するところであります。そして、何よりも急がれるのが特効薬の開発であり人類科学の英知を集結して、開発に邁進していただける環境を整備することが重要ではないかと考えます。日本政府の舵取りに大いに期待したいと思うと共に、我々国民としてもそれ相応の理解と協力が必要であり、しっかりと応援して参りましょう。今後津山市議会として考えていかなければならない最重要テーマとしては、今回のコロナによって苦しんでおられる方々への強力な支援だと考えます。そのために必要な財源の確保は必須であり、3月議会でも否決となりました議員定数の削減と更なる行財政改革の断行が必要であると考えます。私は市民の皆様から与えられた職責をしっかりと果たすよう今後も議会に訴えてまいる所存ですので、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。また、市民の皆様の市政に対するご意見やご提言もお待ちしております。



郵便区内特別

事
務
連
絡

かつうら正樹

事務所

〒709-4614 津山市久米川南 2911
TEL0868-57-9370

様式第3号 (第3条関係)

支出伝票

支出日	令和3年12月24日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費	金額	5,500円
	2. 研修費、会議費		
	③. 広報費 4. 広聴費		
	5. 資料作成費 6. 資料購入費		
	7. 人件費 8. 事務所費		

支出内容	会派未来 活動報告ビラ新聞折込料金 33,000円 ÷ 6人 = 5,500円
------	--

領収証	会派未来 様	収入 印紙	
	¥ 33,000 -		
	但 1/2新聞折込料にて	取扱者	
	上記金額正に領収いたしました		
消費税10%対象		消費税8%対象	
税抜金額	円	税抜金額	円
消費税	円	消費税	円
令和3年12月24日			
株式会社 津山朝日新聞社			
〒708-0052 岡山県津山市田町13 ☎0868-22-3195			

様式第3号 (第3条関係)

支 出 伝 票

支出日	令和3年12月25日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	35,750円

支出内容	会派未来 活動報告ビラ印刷料金 214,500円 ÷ 6人 = 35,750円
------	--

領収証 RECEIPT	No. 010569	
	R3年12月25日	
会派未来 様		
金額	百万 千 円 手 2 1 4 5 0 0	現金 小切手
但し活動報告 令和4年旧版印刷代262 (19000枚) 上記の金額正に領収いたしました		
	株式会社 片山印刷所 〒708-0042 岡山県津山市南1-8番地 TEL (0868) 221-4229(代)	取扱者

行動的行政政策集団「未来」

活動報告

(令和四年一月版)

谷口市長と

「津山の未来を語る懇談会」特集

「ごあいさつ」

津山市民の皆様、明けましておめでとうございませう。旧年中は、大変お世話になりました。本年もよろしくお願い申し上げます。新しい年の始まりに当り、私連行動的政策集団未来の活動報告をご覧いただきたいと思ひます。会派「未来」は、津山市議会の中に結成された会派の一つです。私連は、常に行動し研鑽を重ねながら、津山市の未来に資する為の政策提言を行うことを目指してあります。津山市民の皆様方から寄せいただく声にしっかりと耳を傾けながら、そのことに取り組んでいきたいと考えていますので、変わらぬご指導ご鞭撻よろしくお願ひいたします。

市長との懇談会

さて、現在の世界情勢は地球温暖化への警鐘が彼方此方で鳴らされ、カーボンニュートラルなどエネルギー利用に関する大きな変革が、地球規模で求められています。その動きと呼応するように、より持続可能で公正な経済システムの構築に向けたグレートリセットがダボス会議の議題となるなど、社会経済情勢も大きく変革しようとしています。さらに、明確なコロナ禍の収束の兆しは未だ見え、人々の生活様式は「新たな日常」が浸透し、以前とは様変わりした感があります。

懇談会の内容

政調代表 本日は、よろしくお願ひいたします。

谷口市長 こちらこそ、よろしくお願ひいたします。

政調代表 さて、今回は市長の来期に向けた思いや考えをお聴きしながら、私連の考える津山の未来のための施策実施の方向性についても耳を傾けていただき、よりよい方向性を探るための意見交換をさせていただきます。ばと思ひます。それでは、まず中島副議長からお話ください。

中島副議長 私は、本市の将来像として「健康」をキーワードとしてレジリエンス都市のようなものを目指すことが、効果的な取り組みであると思ひます。やはり、これらの少子高齢化社会を考へる時、健康という視点は重要であると思ひます。

谷口市長 私も、その視点は重要であると考へています。既に、未来戦略デジタルセンターなどと相談しており、高齢化社会であっても、健康な人が増えるまちづくりを描いています。

竹内議員 そのつとして、口腔ケアというものがあつてお思ひます。このことは、医療費の削減にも結びつきます。

谷口市長 そうですね。多様な角度から考へる必要があつてお思ひます。

村上議員 私は、美術館構想についてお

尋ねたいと思ひます。単に箱ものを作るという発想ではなく、今あるものを活かして上手に宣伝していくような取り組みが必要だと思ひます。

谷口市長 津山市には、たくさん歴史文化資源があります。それらを活かして、街中全体が博物館というふうな感じにしたいと思ひます。当然ですが、財政再建に注力しなければなりませんから、既存の文化的施設を活かすということが大切になると思ひます。

高橋議員 具体的には、城東・城西の歴史的資源の活用があると思ひます。特に、城西では駐車場という課題も見えます。また、代表が常々述べていますが、私連の共通意識として「人さえ良ければ」という視点があつてお思ひます。

やはり、教育施策は最重要課題の一つだと思ひます。ICTに関する環境整備、教育現場への質・量両面からの支援策などが求められると思ひます。

谷口市長 重伝建としての城東・城西に関する課題抽出と効果的な整備を実施していきたいと思ひます。一方、教育に関して現在の教育長のもとで成果があつてお思ひます。ICT環境の整備や関わる教職員に対する手厚いサポートに取り組んでいきたいと思ひます。

勝浦議員 現在、自治会活動などにおけるジェネレーションギャップというのでしようか、上の世代と下の世代の意識疎通がうまく図られていないところが多いのではないでしようか。

また、若い世代の無関心というのか、政治離れなどの問題もあると思ひます。そのような中で、行政の職員における資質向上や、機構改革への取り組みが重要だと思ひます。

さらに、既存の工業団地等が一杯になつていく状況で、新たな場所が必要なのではないでしようか。

谷口市長 そうですね。政治に対する関心は、若い人達にはすく関心の強い人、とどちらかという無関心な人という風に、両極化しているような印象を受けます。それでも、よく聴いてみると、問題意識を持つておる人は多いと思ひます。どのように意識づけしていくのかということだと思ひます。

職員に関しては、全体的な資質向上を図りたいと思ひます。高いスキルを備えることにより、担当部署の移動

などにも素早く対応できるような取り組みです。そして、そのようなレベルアップされた組織から、効果的な情報発信が行われるようにしていきたいと思ひます。

また、将来を踏まえて新たな工業団地が必要だと思ひます。

竹内議員 例えば、電力需要の対応を考慮した整備や、蓄電という視点からのアプローチも必要かと思ひます。

谷口市長 そうですね。多様な視点からの検討が必要だと思ひます。

政調代表 やはり、私としては津山市独自の取り組みをしていく必要があると思ひます。特に、津山の歴史と文化を活かすものです。そのために、地域と学校が一体となり人づくりをしていくことが求められます。さらには、公正で適切な人事に基づき、行政の機構改革に取り組んでいただきたいと思ひます。

谷口市長 その為の施策として、コミュニティスクールに関する取り組みがあります。これは、文科省等から手厚い支援をいただきたが、他都市に先駆けて取り組み予定で

教育という視点では、しっかりと道徳観の醸成などということも大切だと思ひます。そのうえで、効果的な施策実施のために、職員の資質向上と機構改革にしっかりと取り組んでいくつもりです。

この他にも、農林業振興など取り組みまなければならない課題は、たくさんあります。特に、農林業施策に関しては、生業とする考え方や多面的機能などの視点からの支援という、二つの





方向性を考える必要があるかと思
います。

中島副議長 議会では、他都市の動向や事
例などに囚われない、施策実施に関す
る答弁を期待しています。

谷口市長 しっかり、心がけていきたいと
思います。

政岡代表 まだまだ、お話は尽きないと
ころですが、時間の制約もあります。
最後に谷口市長から、これからの津山
市の方向性について語っていただき、懇
談会を終了したいと思います。

谷口市長 本日は、貴重なご意見を賜
かせていただき、ありがとうございます。
明るい津山の未来のために、何
ができるのかを真剣に考えていくとい
う点では、皆様方と志は同じだと思
います。

二期目につけた詳細な施策につ
いては、改めてお示しすることになら
ないと思いますが、本日お話をさせてい
ただいた内容を踏まえ、津山市が今後も
北の拠点都市として輝き続けられる
ようにしっかりと取り組んでいき
たいと考えていますので、今後ともよ
しくお願いいたします。

おわりに(定数削減)

現在、津山市議会では、議員会議の場
で定数削減の議論が行われています。依然
として、削減すべしという意見と、反対す
る意見が拮抗していますが、会派未来と
しては四名削減を強く主張し、積極的に
議論に参加しています。

また、次回の選挙に反映させるため
には、この三月議会までに議決する必要が
あります。何よりも、私達は多くの市民から
の削減を求めるたくさんの方を聞いてい
ます。しっかりと、取り組んでいきたいと考
えています。市民の皆様におかれましては、
議会における議論の行方を、十分に注視
していただくようお願いいたします。

この他にも、私達は適正な議会運営の
あり方について、皆で話し合いながら積極
的な改革に取り組んでいます。また、本会
議や委員会における品位の確保なども
取り組んでいます。

会派メンバー連絡先

活気ある津山へ未来志向改革
—
政岡 哲弘 会派代表者
〒490-0001 津山市本町1-1-1
TEL 0570-601001 FAX 0570-601002
E-MAIL kazuo@shimane-shi.jp

市民が主役のまちづくり
—
中島 完一 副議長
〒490-0001 津山市本町1-1-1
TEL 0570-601001 FAX 0570-601002
E-MAIL shirayama@shimane-shi.jp

津山を愛し、
おもいやり市政を—
竹内 邦彦
〒490-0001 津山市本町1-1-1
TEL 0570-601001 FAX 0570-601002
E-MAIL bonbon@shimane-shi.jp

生き生きハツラツ誠実に—
村上 祐二
〒490-0001 津山市本町1-1-1
TEL 0570-601001 FAX 0570-601002
E-MAIL yuuzi@shimane-shi.jp

笑顔あふれる津山へ—
津山の魅力を発信して—
高橋 寿治
〒490-0001 津山市本町1-1-1
TEL 0570-601001 FAX 0570-601002
E-MAIL shuji@shimane-shi.jp

市民の暮らしにコミット!!
—
勝浦 正樹
〒490-0001 津山市本町1-1-1
TEL 0570-601001 FAX 0570-601002
E-MAIL masaki@shimane-shi.jp

議会報告

令和三年度の質問事例(要旨)

来年度の市長選出馬は、九月議会中島完一
議員の市長選出馬は、九月議会中島完一
議員の市長選出馬は、九月議会中島完一

問 谷口市長の期日は災害対応に多くの
時間と予算を割かなければならなかったと
いうやや不運な面もあったが、来年早々には
市長選挙を控え、再度市民に審判を仰がな
ければならない。市長の津山の未来にかけ
る意気込みと津山の将来についての展望はど
うか。

答 第5次総合計画の中期末実施計画の1年
前倒しや昨年2月に策定した第2期まちひ
とと創生総合戦略の推進によって、新た
な視点を取り入れながら少子高齢化や人口
減少といった課題に対応を進めてきたが、県
北の拠点都市津山の再興を掲げ、市政の舵取
り役を担った私の期待と負託にお応えする
道のりはまだ道半ばである。住民の皆様を負
託を再度いただけるなら、これまでの取組を
継続、また発展させ、感染症の影響により新
たに顕在化した様々な課題の解決にも、
先頭に立ち携わり、すべての住民が郷土に誇
りと愛着をもって、便利で快適な暮らしを送

ることができ、津山を創造していきたい。

問 津山市が将来にわたって県北の拠点都市
として輝き続けるため、RX地域のトランス
フォーメーションという経営者による取り組
みを示し、津山市独自の施策をよその都市
に先駆けて実施し、行政の機構改革や人材育
成のあり方と、地域と学校が一体となつて取
り組む人づくりの大切さについて。

答 有効な手段であり、RXの動きを将来
のために発想の転換や、意識改革を必要と
する大きな分岐点と捉え、市全体として取
り組んでいく。また、職員が力を充分に発揮
し、組織力を最大限に高めることができる
よう、人材育成と組織強化を図りたい。

さらに、地域の将来を担う人材の育成
は、本市の学校教育の使命であるという考
え方のもと、地域と一体となつて人づくりを
進めるために、コミュニケーション導入
を着実に実行していきたい。

問 現在ネーミングライツは「サッカーラグ
ビー場とテニスコート」の1カ所で「ワードシ
ステム」に決定し、今年度から五年契約で
年間百五十万円(税抜き)の財源確保となつ
た。そこで更なるネーミングライツの追加に
ついて、金額的に期待出来る「津山文化セン
ター」と「ベルホール津山」はどうか。

答 「津山文化センター」と「ベルホール津
山」は、長年に渡って市民に愛され使用され
てきた本市を代表する文化施設であるが、
利便性の配慮もしながらネーミングライツ
の趣旨を踏まえて検討したい。

二 環境問題
問 可燃ごみを週二日収集している約半数
の地区で、収集日間隔が(月・水と水・金)
のように(中一日・中四日)である。不公平の
解消・利便性の向上のため、(中一日・中三
日)とならぬか。

答 収集日の変更は、ルート上の収集場所
全てに影響が及ぶ。よって地域における取
集日を一体的に変更する必要があるが、実
施の可能性について検討してみたい。

市営住宅関連(竹内邦彦)
問 小原市営住宅の今後と周辺整備に関し
て、過去の議会答弁では、入居率約四十二%、
二十六棟が残り、更に四棟を除去すべく建
物調査を行うとのことであった。現在の状況
と周辺整備の考えと、小原市営住宅の跡地
利用はどのように考えているのか。

答 耐用年数が超過している市営住宅につ
いては、安全上の観点から政策空き家とし

現在入居されている方には転居をお願いし
ている。周辺整備に関しては、当該地域沿いの
市道は幅員が狭く、長年にわたって地域の課
題となっている。この度、市道側の建物二棟
を解体し、その用地を活用して応急的な退
避場所の整備に取り組み考えである。跡地
利用については、立地適正化計画において居
住誘導区域に整理されており、住宅地とし
て再形成されることが望ましい。

評(竹内) 私としては、初当選以来、地元神
楽尾城跡公園を津山市の観光スポットと
捉え、これらにアクセスする小原市営住宅
沿いの市道改良を訴えて来た。多少ではあ
るが進展したと感じている。

問 農業を効率的、効果的に経営をしよう
とするためには構造改善された圃場と農
地の集積が必要と思われる。しかし、この
問題は朝夕におこなえるものではないこと
とも理解できるが、年齢的に耕作できず、
後継者がいない地域であり、かつ、必要な農
地面積があれば、可能性は大きくなると思
えられる。地域的な問題は大きい。農地
集積の適地と考える地域を農林部で
は把握されているか、どのようにか。

答 現在、農林部で農地集積の適地としての
リスト化まではできていないが、構造改善事
業等を検討されている地区などに関しては、
職員が出向いて事業の説明や要望をお聞き
しており、今後も引き続きこうした取り組
みを進めて参りたい。

評(高橋) 一部職員が出向いての説明会をさ
れているところは評価できるが、これも地域か
らの要望によるもので、決して積極的とはい
えないと思うので、さらなる努力を求めたい。
若者の政治離れと自治会活動(勝浦正樹)

問 現在、自治会活動などにおけるジェネレ
ーションギャップというのか、上の世代と下の世代
の意識疎通がうまく図られていない状況を見
かける。いつの世も世代間により価値観は異
なるが、少子高齢化社会において、現状の若い
世代が、みられる無関心は地域活動の希薄化
に危惧を感じる。やはり、行政主導による地
域の底上げが必要かと思うがどうか。また、
それを行う職員の資質向上が不可欠では
ないか。

答 耳を傾ければ、若い人の中にも政治や
地域活動に関心を持つ人は多い。効果的な
意識づけをしていきたい。また、職員全体の
資質向上を図り、多様な課題に素早く対
応できるようにしていきたい。例えば、担当
部署が変わっても素早く対応できるように
取り組むのである。そのうえで、市役所全体
として効果的な情報発信が行えるように
して行きたい。

支 出 伝 票

支出日	令和4年1月4日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	28,313 円


支出内容	市政報告レポートNo.6 郵送料金 221 通×73 円=16,133 円 145 通×84 円=12,180 円
------	---

領収書

勝浦 正樹

様

[別納引受] 区内特別基 @73	221通	16.5g ¥16,133
小計		¥16,133
第一種定形 @84	145通	16.5g ¥12,180
小計		¥12,180
郵便物引受合計通数	366通	
課税計(10%) (内消費税等 非課税計)	¥28,313 ¥2,573)	
合計	¥28,313	
お預り金額	¥30,000	
おつり	¥1,687	



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年1月4日 11:19
発行No. 220104A0587 端N50箱01
連絡先：宮尾郵便局
TEL: 0868-57-2500

支 出 伝 票

支出日	令和4年1月4日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	26,718円

支出内容	市政レポートNo.6 郵送料金 366通×73円=26,718円
------	-------------------------------------

領収書

藤浦正樹


16,000
¥26,718

366通

小計 ¥26,718

郵便物引受合計通数 366通
 課税計(10%) ¥26,718
 (内消費税等 ¥2,428)
 非課税計 ¥0

合計 ¥26,718
 お預り金額 ¥27,000
 おつり ¥282



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2022年1月4日 9:13
 発行No. 220104A7585 端N42箱01
 連絡先：坪井郵便局
 TEL: 0868-57-2300


様式第3号 (第3条関係)

支出伝票

支出日	令和4年1月11日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	187,000円

支出内容	市政報告レポートNo.6 印刷料金 2,500枚 封筒 2,000枚
------	---------------------------------------

<h2>領収証</h2>						
令和4年1月11日						
勝浦正樹様						
金額	¥	1	8	7	0	0
但し 市政レポート(No.6 2500枚) } 印刷代金 封筒(2000枚) } 上記の金額正に領収いたしました						
総合印刷 小林印刷 小林正廣 〒709-4615 岡山県津山市一色8 TEL・FAX(0868) 57-2061						





市民の暮らしにコミット!!

津山市議会議員

かつうら正樹の

市政レポート

発行者 / 勝浦正樹 / 〒709-4614 津山市久米川南 2911 / [REDACTED]

■ ごあいさつ ■

津山市民の皆様、謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

昨年を振り返ってみますと、令和2年から始まった新型コロナウイルス感染症が続いており、その対策に終始した1年であったと感じております。その中で、4月から始まったワクチン接種につきましては、津山市民の約85パーセントが2回目の接種を終えており、昨年12月1日より3回目の接種が順次スタートしております。

また津山市の感染状況については、高いワクチン接種率と徹底した対策の効果から感染者の減少が続いています。この状況がこのまま進むことを心より熱望いたしますとともに、引き続き感染症対策を心がけてまいります。そして、令和4年が皆様にとりまして、明るい1年となりますよう心よりお祈り申し上げます。さて、今回のレポートは令和3年9月と12月定例会についての内容をお知らせいたします。

9月定例会（令和3年8月30日～9月29日）かつうら正樹が一般質問を行いました

令和3年度補正予算（第4次） 一般会計 13億 5,339万 9千円

～津山市独自事業の主なもの～

- 市道・農道・林道や農業用水利施設の修繕、補修を行う公共事業 合計 6,000万円
- 観光キャンペーン事業 1,200万円
津山まなびの鉄道館の情報発信事業
- 経営安定化一時金事業 2億 60万円
令和3年1月から10月の内、連続3か月間の売上げが前年比20%以上減少した事業者への一時金（個人10万円・法人20万円）
- 生活応援商品券配布事業 1,200万円
低所得者世帯の生活支援のための地域商品券の配布（1冊12,000円／世帯）
- 頑張る学生応援事業 1,664万 8千円
帰省を自粛している市外在住の学生、また市内在学中の学生に津山産食材などを提供する応援事業

令和3年度補正予算（第5次） 一般会計 1億 3,521万 3千円

～コロナ対策関連～

- 米の計画的生産継続支援事業 1億 1,721万 3千円
認定農業者等の米の計画的生産継続の支援金（1,300円／俵）
- 小中学校教育活動継続支援事業 1,800万円
非接触体温計・Co2濃度測定器の整備 緊急時端末持ち帰り用ケースの整備

問： 近年市道の陥没が多いように思うが、早期発見や現状把握が更に必要では。

答： 道路の安全確保については、地元町内会などからの通報は不可欠であり、情報提供をお願いします。

私見 道路の陥没は、事故などを引き起こす危険性が高いため、見つけた方は早急に市役所へ連絡をして下さい。

問： 町内会や学校からの要望について、対応箇所が少ないように思うが。

答： 緊急性を要する事案が増加しているため、従来の要望対応が遅延している状況です。

私見 限られた予算での対応でもあり、当局も努力をされていると思うが、優先順位の判断など納得のいく説明をするべきであると意見しました。

問： 熱海の土砂災害を受けて、津山市で過去に行われている盛り土の調査が必要では。

答： 県から示された総点検箇所の抽出を行っています。

問： 平成12年以降に形成されたものが、対象となっているが12年以前の久米山も対象に加えていただきたい。

答： 土砂災害警戒区域の上流域に位置することから、点検箇所に追加したいと考えています。

私見 熱海の土砂災害によって、被災された方々には心よりお見舞いを申し上げます。

近年の予想を超える豪雨が発生した時には、同じような災害がどこで起きても不思議ではないと思います。そのため、いつ災害が発生しても対応できるように、住んでいる場所の周辺状況を把握することはもちろん、避難についても日頃より準備しておくことが大切です。そして地域の消防団や町内会との連絡手段も必要と考えます。



岩屋城跡へ登ってみよう!!

問： 市内観光関連事業者への支援や施策についての成果は。

答： ComeOn キャンペーンで約15,000人の応募と、教育旅行補助金では566人の実績となり、宿泊施設魅力向上支援事業では15事業者への補助を行い、一定の成果を上げたと考えています。

問： 岩屋城跡について、観光資源としての認識と活用についての考えは。

答： 文化財としての客観的な評価を行い、それに基づいて観光の視点も踏まえながら、活用の方向性を考えていきます。

私見 岩屋城跡は、国内外の観光客を惹きつけることができる観光資源ではないかと考えます。久米地域には、道の駅久米の里・梅の里公園・久米山・ゴルフ場・クリーンセンター等があります。そして民間のホテル建設なども予定されており、滞在型、体験型の観光に向けた素材が揃いつつあります。



9月一般質問



12月一般質問



補正予算(第4次)



補正予算(第5次)



補正予算(第6次)



補正予算(第7次)

12月定例会(令和3年11月29日~12月21日) かつうら正樹が一般質問を行いました

令和3年度補正予算(第6次) 一般会計 11億38万7千円

~津山市独自事業の主なもの~

- ごみ減量・リサイクル推進事業 400万円
早期に可燃ごみ減量化を図るための啓発に係る経費
- 久米総合文化運動公園管理運営費 1,800万円
老朽化が著しい市民プール・レインボーの修繕
- 有害鳥獣駆除事業 928万円
農林作物保護のための有害鳥獣駆除活動の実績見込みにより補助金の増額
- 障害者介護給付事業 6,983万1千円
給付実績見込みに基づく扶助費の増額

令和3年度補正予算(第7次) 一般会計 30億9,799万円

~コロナ対策関連~

- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 3,089万円
- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 14億2,600万円
- 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 16億4,110万円 18歳までの子供1人当たり10万円を現金で一括支給する。

問： 令和3年度の施政方針で示された3つの重点課題の進捗状況はどうか。

答： 財政再建の断行、少子高齢化の抜本対策、将来を見据えた人材育成の各分野に、専門スタッフを適正に配置し課題に取り組んでいます。

私見 コロナ禍であるなかで、民間活力の導入や財政構造改革、曲辰(かねたつ)などのビジネスモデルも前に動き出しており、この歩みを止めることなく前に進めるべきと考えます。

問： 同じような組織である「津山まちづくり会社」や「津山観光協会」などの市の外郭団体と、産業支援センターは統合するべきと考えるが。

答： それぞれの設置目的や、担うべき役割がありますので、今後も協力体制を強化していきます。

私見 効率が悪く横の連携も取りにくいと思います。また、財政面を考えても将来的に統合するべきではないかと考えます。

問： 今回2社の企業誘致により、工業団地の残り区画があと僅かとなっているが、新たな工業団地の整備が必要では。

答： 企業の求める立地条件やインフラ整備の状況、また造成コストを様々な視点から評価を行い、適した団地を探していきたいと考えています。

私見 今回のコロナにより、都市から地方への関心が高く、多くの企業が関心を示していることもあり、早急な準備が必要であります。候補地としては、私の地元である久米山や西部衛生跡など、市の所有地を活用するべきと提案しました。

問： 現在行っているグループタクシー実証実験の、利用率が増えていないと聞いているが、どのように改善するのか。

答： アンケートを行い、利用しなかった理由を聞くなどして、問題を解決していきたいと考えています。また、利用地域の拡大も検討していきます。

私見 公共交通空白地を解消する手段の一つとして期待しており、多くの方々に利用してほしいと思います。しかし不評ということであれば、市民の足の確保のためには、その他の手法など更なる研究が必要と考えます。

問： 市内路線バスへ非接触型決済を導入するべきと考えるが。

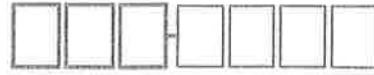
答： DXの観点からも、対応が必要なものと認識しております。導入については、検討を指示しております。

編集後記

最後まで読んでいただきありがとうございます。令和4年最初の大きな政治テーマは、1月30日告示、2月6日投票の日程で行われる市長選挙であります。現職の谷口圭三氏が再選を目指して出馬されます。また、新人の方も立候補されると聞いております。これまでの谷口市政の4年間で、市民の方々がどのように評価されるのかが、問われることとなります。私としては100点満点とはいかないまでも、西日本豪雨や今回のコロナ対応、また厳しい経済状況の中でも大型の企業誘致を成功させていること、そして機構改革など行財政改革にも真剣に取り組んでおられる現職を支持したいと考えています。津山市の将来を左右するであろう、これからの4年間を託す大切な市長選挙でありますので、各候補者の政策をしっかりと聴いていただき、適切な判断をお願いいたします。

そして現在、津山市議会では前回も申しましたように、議員定数と報酬削減の議論が続いており、近い段階で再度、判断を示す場が設けられると考えています。私としては、議員定数4名削減と報酬の1割減額を主張してまいりたいと考えています。各議員の政治判断を注視していただけたいと思います。終わりになりますが、本年も頑張ってまいりますので何卒よろしく願いいたします。また、市民の皆様への市政に対するご意見やご提言もお待ちしております。





郵便区内特別

事
務
連
絡

かつうら正樹

事務所

〒709-4614 津山市久米川南 2911
TEL0868-57-9370

(参考様式1)

(令和3 年度)

費目別一覧表

費目名 資料購入費

年月日	支出内容	支出額	備考
04. 04. 08	山陽新聞購読料	40,800 円	12 か月分
04. 04. 12	津山朝日新聞購読料	25,200 円	12 か月分
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
合 計		66,000 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

支 出 伝 票

支出日	令和4年4月8日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 ⑥. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	40,800円

支出内容	山陽新聞購読料金 3,400円×12ヶ月
------	-------------------------

領 収 証

津山市議会議員
勝浦 正樹

No. _____ 様

★ 40,800-

但新聞代金 (R3.4月~R4.3月分) 3,400×12ヶ月

4年 4月 8日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 _____ 〒708-0014 岡山県津山市院庄1037番地6

消費税額等(%) _____ 株式会社 久米新聞販売所

TEL・FAX(0868)28-6066

支 出 伝 票

支出日	令和4年4月12日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 ⑥. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	25,200円

支出内容	津山朝日新聞購読料金 2,100円×12ヶ月
------	---------------------------

領収証

勝浦 正樹

様

¥ 25,200-

収入
印紙

但令和3年4月~令和4年3月分購読料

(白紙発行)

上記金額正に領収いたしました

(口座振替分)

消費税10%対象		消費税8%対象	
税抜金額	円	税抜金額	円
消費税	円	消費税	円

令和 4 年 4 月 12 日

株式会社 津山朝日新聞

〒708-0052 岡山県津山市田町13 ☎0868-22-3135

取扱者